



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤原正男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉仕』

ロータリーを私は信奉する。

下郷 藤太郎 様

R.I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

No. 7 DECEMBER 15, 1976

ガバナー月信 第7号 昭和51年12月15日

第360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー

藤原正男

葦辺ゆく 鴨の羽がひに 霜ふりて
寒き夕べは 大和し思ほゆ

志 貴 皇 子

皆様、お元気にお過しのことと存じます。
風が吹き枯葉が舞う冬の季節は厳しいが故に、私どもをして清澄、透徹な思弁にもっとも近ずけてくれる季節でもあることを好ましく感じております。

ロータリー年度の上半期の終了に際し、地区内各クラブの活発なるご活動、ご協力に対し病床より御礼を申し上げねばならないことを深く御詫び申し上げます。

今、私は、マンチェスターII R I 会長の提唱する「SERVICE、I BELIEVE IN ROTARY」と言う短い言葉を繰返し繰返し反芻しながら、ロータリーを支えている二つの大きな土台石—すなわち「友愛」と「職業奉仕」こそ各クラブ存立の基盤であり、奉仕の精神の原点であることを沁々と感じております。この半年間、あらゆる奉仕の底辺である職業奉仕に対し、各クラブ各ロータリアンの皆様方が心から共感して頂き、その認識があらゆる分野の活発な活動のエネルギーとなりはじめていることを肌で感じながら、心から感謝申し上げたいと思っています。

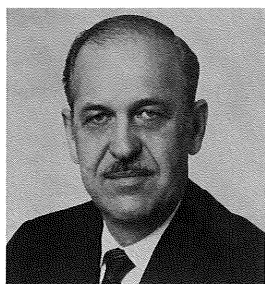
その一つのあらわれとして、会員増強をとり上げて見ますと、5パーセント増強目標の進行状況は、上半期のみにて二ヶ月も早く達成し、自分に与えられた職業の持つ本当の目的を、しっかり把もうと努力する仲間が増えつつあることを皆さんと共に喜びたいと存じます。

そしてまた、御礼を申し上げなければならないのは、地区委員の皆さんの緻密な活動と活発な行動力であり、その素晴らしい成果は、各クラブにその都度報告されている通りであります。

最後に、公式訪問を約束してしままだにその責任を果たすことができずにおります各クラブの皆様方に御詫びを申し上げます。新春、樹々の小枝が鳥のさえずりを取り戻す頃までには必ずご訪問申し上げ、共々勉強させて頂く所存にて今からその日を楽しみにしております。

各クラブ各ロータリアンの皆様方、迎えようとする新しき年が更に素晴らしい一年であることを期待し、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

事務総長の書翰より



ハリー・A・スチュワート事務総長

親愛なるロータリアン各位

「各ロータリアンは、それぞれ、自分の職務や職業において、最高の道徳的、倫理的な模範を、常に身をもって示さなければならない」とは、マンチェスター会長が強調されているロータリーの根本要素の一つであります。

それは職業生活とは切っても切り離すことのできない要素であります。英国の職業行為の専門家が「職業道徳の問題は、いつまでも社会問題の一つとして存在するであろう」と述べて、この点を強調しております。

50年前、或るロータリアンが、各ロータリアンは古代ギリシャの幾何学者、ユーリッグが使った、ものごとを逆の面から考察する方法、即ち職業生活において、する値打ちのないことは何かを考察することによって各自の職業奉仕に対する考えを明瞭にすることができると述べております。「……1）社会の必要を満たさない……2）他の人々に不要な苦痛を及ぼし、……3）人々を思いやりのない利己的な人間にする傾向を有し……4）人々が国の法規を犯すように仕向け……5）誤解や悪意を生むことが予知され……6）製造業者並びに消費者にとって不正直で不満足な……7）個人的に、或いは社会全体的に人間性を墮落させる傾向にある行為は、すべて職

業生活にて値打ちのない行為である」そのロータリアンは更に、「値打ちのある職業活動の要素は値打ちのある人間である」と述べています。故に、ロータリーの成長を堅持するには実際に入会する前から既にロータリアンになる精神を備えた人物を探し求める努力をし続けることが前提条件となるのであります。

1977年規定審議会での議案の研究

次の規定審議会は1977年6月5日～9日、米国カリフォルニア州のサンフランシスコにおいて開催される国際ロータリー年次大会に先立ち、6月2日、同地で開会されます。規定審議会においては、採択された場合、全クラブに影響する制定案及び決議案が審議され、その決議が行なわれます。この審議会にて検討される制定案及び決議案の全文を収録した小冊子、並びにそれらの提案要旨を簡潔に説明した概要が全クラブ幹事宛に発送されました。就いては、各クラブにおいて全議案につき討議し、各議案についてのクラブの意向を当地区代表の安野譲次バスターガバナーまでお伝え下さい。

全世界のロータリー

1976年11月30日現在、ロータリーは151の国及び地理的地域に17,022のクラブと約795,000人のロータリアンを有します。地区数は358です。1976年7月1日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブ数は、31ヶ国より115クラブです。

事務総長のR I ニュースより

社会奉仕は人々の生活を向上させる

社会奉仕は、広範囲の行動によって表現することができる。したがっていろいろな方法をとることができる。

食糧とエネルギーの不足や、種々の環境汚染のような危機に瀕した場合の正しい情報を提供することにより、クラブは責任をもって地元や全世界の問題を、地域社会の人々によりよく認識させることができるのだ。

ある種の計画は、広く用いられて、社会奉仕の評判を高めており、別の計画では、地域社会とか地区の人々の、決して好ましくない周囲の状況を緩和しようとして努めている。

たとえば、日本愛知県名古屋市の10ロータリー・クラブは、その地域社会の車椅子使用者の利用に供するため、特別に設計されたバスを1台寄贈した。このバスは引揚機を装備し、松葉杖に頼っている身

体障害者用の9座席がある外に、車椅子4台を乗せることができる。

かような社会奉仕事業は、多数の国々で何度となく繰り返されているのだが、地域社会の指導者として、他の人々の福祉の向上を願うロータリアンの、自発的な感應行為である。

あなたのクラブが地域社会の要望を確かめるのに役立てるには、「あなたの地域社会を知れ」(15-J)を注文されたい。

(この記事はR I 事務総長ハリー・A・スチュワート氏から「R I ニュース」11月号のトップ記事として全世界のロータリークラブ会長、幹事に知らされたものです。)

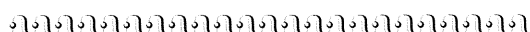
第6回地区諮問委員会開催

日 時 昭和51年12月7日㊥ 14:00～17:00

場 所 ホテルニューナゴヤ

出席者 パストガバナー 内 藤 卯三郎
近 藤 友右衛門
滝 沢 卓 夫
佐 藤 知 雄
安 野 譲 次
原 享 二
鮎 谷 賢太郎
直 前 ガ バ ナ ー 山 田 市三郎
ガ バ ナ ー ノ ミ ニ ー 森 泰 樹
地 区 幹 事 三 井 章 義

- 議題 1.藤原ガバナーの病状報告
2.規定審議会代表の件
3.ガバナーノミニー候補の選考について
4.地区大会企画委員の任命について
5.次々期地区大会開催地の件
6.分区代理会議の報告
7.G S Eの受入計画について
8.提携地区・クラブについて
9.意義ある業績賞審査結果について
10.地区大会決議にもとづく規定改正研究委員会の設置について
11.地区ロータリー情報研究会決算報告



分 区 代 理 会 議 開 催

日 時 昭和51年11月16日㊥ 12:00～15:00

場 所 諏訪市 めのはん

出席者 尾張第一分区代理 下 郷 弥太郎
尾張第二 “ 墨 末 芳
三河第一 “ 野 沢 東三郎
三河第二 “ 山 田 真 一
東北信 “ 樋 口 美 典
南信第一 “ 小 口 進一郎
南信第二 “ 矢 沢 俊 三
地 区 幹 事 三 井 章 義

- 議題 1. I G Fについて
2.公式訪問について
3.そ の 他

意義ある業績賞委員会開催

日 時 昭和51年11月27日㊥ 11:30～16:00

場 所 ホテルニューナゴヤ

出席者 委 員 長 内 藤 卯三郎
委 員 原 享 二
安 野 譲 次
山 田 市三郎
森 泰 樹
地 区 幹 事 三 井 章 義
議題 意義ある業績賞受賞候補クラブの選考

研究グループ交換委員会開催

日 時 昭和51年11月20日㊥ 12:00

場 所 ホテルニューナゴヤ 8階

出席者 委 員 長 鮎 谷 賢太郎
委 員 酒 井 博
堀 内 忠 夫
佐 野 直 彦
分 区 代 理 下 郷 弥太郎
墨 末 芳
野 沢 東三郎
山 田 真 一
樋 口 美 典
小 口 進一郎
矢 沢 俊 三
G S Eメンバ 古 橋 武 之

- 議題 1.分區別視察訪問先予定及び分宿先募集等
2.1977 / 78 G S E計画、諸打ち合せ
3.第2回 G S Eチームの報告書の件

三河第二分区

国際奉仕委員長研究会開催

日 時 昭和51年11月7日㊥ 12:00～16:00

場 所 吉良町公民館

出席者 地区世界社会奉仕委員長 小 玉 知 夫
三河第二分区代理 山 田 真 一
三河第二分区各クラブ 国際奉仕委員長

- 議題 1.交換学生
2.G S E その他合計8議題

為替レート変更 1 ドル＝297円

在日財務代行者より、昭和52年1月1日から始まる下半期の為替相場等が次のように変更される旨、通知がありました。

1.人 頭 分 担 金	1人当り	1,782円
2.ロータリー誌	1人当り	743円
3.財 団 寄 付	1ドル当り	297円

意義ある業績賞に稲沢ロータリークラブが決定！

R I 第360地区、意義ある業績賞選考委員会は去る11月27日、ホテルニューナゴヤに於て選考委員会を開催し、慎重審議の結果本年度の意義ある業績賞に稲沢ロータリークラブが選定されました。



カウラロータリークラブからの親善使節団(13名)の歓迎会
(1976. 9. 23)

選考委員会は内藤卯三郎委員長以下全委員が出席され、長時間にわたり熱心に討議をされました。その結果、稲沢クラブが実施している国際奉仕の業績を

次の理由により高く評価し決定をいたしました。
理由は、(1)長期展望の下に計画的に実施していること。(2)1クラブだけえの交歓でなく、世界社会奉仕のプロジェクトに進んで参加していること。(3)クラブ員全員の協力参加であることの三点です。特にオーストラリアのR I 第270地区のカウラロータリークラブと姉妹クラブを締結し、盛んに国際交流の実をあげており、カウラクラブもすでにインパッサイ前R I 会長から意義ある業績賞の表彰を受けております。その他、留学生交換、マレーシアD. 330カジャンロータリークラブに奨学資金を寄贈等々幅広い国際奉仕活動が続けております。どうかこれからもこれらの素晴らしい事業を継続し発展させて頂くことをお願いいたします。そして地区内各クラブが次々にこの賞を受けていただくことを祈念いたします。

1977—78年度クラブ役員の選挙を

1976年12月31日までに次年度のクラブ役員を選出して下さい。標準クラブ定款には、第4条第2節に「本クラブの役員を選挙するための年次総会は、本クラブ細則の定める所に従い、毎年12月31日もしくはそれ以前に開催されなければならない」と明記してあります。

これは新しく役員になった方々が、地区協議会より相当以前に自分たちに送付されるはずの諸資料、特に「クラブ会長必携」を念入りに読むことができるよう十分な時間的余裕をみているからであります。

半期報告書の提出期日は1月1日

クラブ会員数の半期報告ならびに1977年1月1日から6月30日までの期間に対する人頭分担金およびロータリアン誌予約購読料は1月1日までに必着ないし納入することになっています。

半期報告書式は、12月にクラブ幹事全部に郵送されるので各幹事は、報告書の該当事項を洩れなく記入して署名の上、クラブ会長にも署名してもらい、それを中央事務局に送付しなければなりません。

人頭分担金と予約購読料との支払合計額も、同時に納入して下さい。

クラブ幹事の仕事を軽減するため、事務局に記録されている会員名簿が、半期報告書式と共に各クラブに送られます。もしその名簿に多数の訂正が必要なら、それは事務局がすべての新会員、退会者、および会員に関する資料変更を、定期的に通知されていないことに起因するのかも知れません。

雑誌週間について

1月23日～29日は雑誌週間です。

この週間には特別プログラムを行ってロータリー公式機関誌の意義を高揚していただきたいと思います。各クラブでロータリーの機関誌に対する認識を深めるプログラムを行ない、また年度を通じてこれらの雑誌を活用するようご奨励をお願いします。

本年度も前年と同様にロータリーの友事務所からロータリーの友の資料が送られますので、各クラブの雑誌委員長さんが中心となって「雑誌週間」を主催していただくようお願いいたします。

ブレンハイムRC(ニュージーランド)より礼状

先にブレンハイムRC(第298地区)より「同クラブ創立50周年記念行事」として市立図書館コーナーに「国際ロータリーコーナー」を設けるために日本についての生活、歴史、地理を扱った英語版の本を送って頂きたいと要請がありました。そこで、名古屋RC、箕輪RC、豊川RC、など地区内の12クラブをお願いしたところ、呼びかけに応じて本を送っていただきましたので、このほどガバナー宛にお礼状がまいりました。各クラブのご協力に対し感謝いたします。

なお手紙によると何時でも結構ですから皆様のご援助をお願いしますとのことですので、どうぞ皆様方からも本を送って頂くようお願いいたします。

送り先は下記の通りです。

Blenheim Rotary Club P.O. Box 286,
Blenheim, New Zealand

東海ロータリークラブが 築山贈る

東海 R C は社会奉仕委員会事業として東海市民の憩いの場・大池公園にこのほど立派な築山を完成し東海市に寄贈しました。

これは同市が進めている緑化推進に協力したのですが、写真のように立派なソテツが6本植えられ青々と茂っており市民から喜ばれております。



東海市大池公園に贈られた築山

ポールハリスフェロー誕生

397号 吉岡作衛君(中野)
月信第6号でお名前を吉田さんと誤掲いたしましたので、訂正しお詫び申し上げます。

弔告

高山彦人君(豊橋)12月13日逝去 46才
(株)北海屋社長

米山記念奨学会へ特別寄附

11月15日 加藤庄一(岡崎) 100,000円
※米山功労者
11月27日 杉本源之丞(岡崎) 10,000円
11月22日 犬山ロータリークラブ 150,000円
11月27日 東知多ロータリークラブ 9,400円

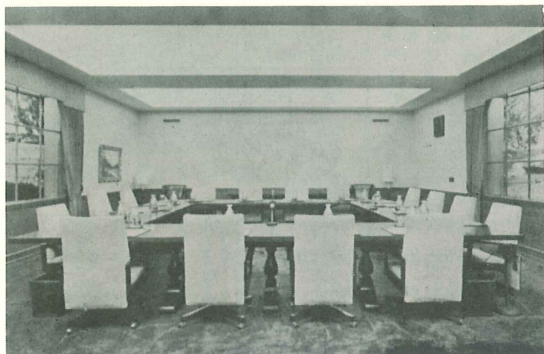
11月会員数及び出席率

(51年11月30日現在)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月	前月順位	前月会員数	増減
1	名古屋北	100	100	4	22		100	
1	松本南	81	100	5	1		81	
1	一宮北	76	100	4	36		76	
1	名古屋空港	76	100	5	19		75	+ 1
1	犬山	65	100	4	1		66	- 1
1	駒ヶ根	63	100	5	1		63	
1	飯田南	62	100	4	1		60	+ 2
1	名古屋和合	58	100	3	1		58	
1	豊田西	56	100	5	1		56	
1	岡崎東	48	100	4	1		44	+ 4
1	辰野	42	100	3	1		42	
1	蛭井	38	100	4	1		37	+ 1
1	飯島	31	100	4	1		31	
1	箕輪	24	100	4	1		24	
15	名古屋港	107	99.54	4	18		107	
16	豊橋北	94	99.45	4	15		93	+ 1
17	名古屋東	82	99.27	5	35		84	- 2
18	西尾	68	99.24	4	44		68	
19	岡崎南	63	99.21	4	17		63	
20	岡谷	57	99.13	4	31		57	
21	あま	68	99.12	5	1		68	
22	名古屋中	75	98.94	5	27		75	
23	尾張旭	45	98.89	4	40		45	
24	刈谷	73	98.86	5	28		73	
25	豊田	88	98.82	4	1		88	
26	津島	72	98.81	4	1		71	+ 1
27	稲沢	50	98.67	3	21		50	
28	春日井	72	98.61	4	29		73	- 1
29	飯田	69	98.45	3	26		68	+ 1
30	田原	48	98.40	4	30		48	
31	名古屋南	106	98.27	3	42		106	
32	小牧	56	98.21	3	20		56	
33	瀬戸	72	98.15	3	25		72	
34	名古屋東南	76	98.02	4	47		75	+ 1
35	半田	67	97.99	4	45		67	
36	豊川	64	97.92	3	33		64	
37	豊橋南	55	97.82	5	1		55	
38	伊那	68	97.79	4	43		68	
39	東海	45	97.78	3	50		46	- 1
40	豊橋	103	97.76	4	53		102	+ 1
41	松本	78	97.75	4	23		78	
42	西春日井	64	97.66	4	34		63	+ 1
43	碧南	70	97.61	3	41		70	
44	奥三河	50	97.50	4	37		50	
45	松本西南	44	97.16	4	48		44	
46	常滑	51	97.06	4	56		51	
47	一宮	89	97.03	4	39		89	
48	岡崎	79	97.01	3	46		79	
平均出席率＝96.71%								
49	安城	63	96.67	4	61		62	+ 1
50	小諸	52	96.63	4	65		52	
51	名古屋西	129	96.45	4	51		127	+ 2
52	名古屋守山	77	96.43	4	58		77	
53	江南	58	96.12	4	38		58	
54	白馬	32	96.09	4	49		32	
55	高浜	43	95.40	4	64		43	
56	長野	75	95.35	4	62		74	+ 1
57	中野	42	95.24	4	70		42	
58	松川	36	95.14	4	24		36	
59	名古屋	219	95.07	4	63		221	- 2
60	新城	45	95.00	4	59		45	
61	長野東	66	94.62	3	60		66	
62	尾西	46	93.93	5	32		46	
63	東知多	43	93.52	4	67		41	+ 2
64	上田	67	93.37	5	54		68	- 1
65	蒲郡	73	92.86	4	55		72	+ 1
66	一色	51	92.16	4	66		51	
67	戸倉上山田	33	91.65	4	52		33	
68	渥美	47	90.37	3	72		45	+ 2
69	大町	61	90.16	3	57		61	
70	富士見	30	90.00	4	68		30	
71	諏訪	57	89.91	4	71		57	
72	丸子	37	89.84	4	73		37	
73	南佐久	27	87.03	4	69		27	
74	木曾	44	75.57	4	74		44	
当月会員数総計		4741	前月会員数総計		4726		+15	
1976.7.1～11.30 会員数純増累計							132名	

シカゴ エバンストン ボカラトーン

(CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)



▲ 理事会室

R I 財政の収支

ロータリーを一本の樹として眺める時、クラブは実であり、花であって、これこそが存在理由であります。R Iのすべての要素、すなわち理事会、役員、委員会、及び事務局、さらには地区のすべての部分はクラブを育成し、またこれにサービスするためにのみ存在しているのであります。R Iの組織の中にあつて最高権限は毎年開かれる国際大会であることは勿論であります。国際ロータリーの役員は国際大会において選出されるのであつて、会長、理事、ガバナーはこの選挙により国際ロータリーの役員となるのであります。上掲の写真は理事会々議室であります。理事会は現在17人の理事で構成され11ヶ国から選出されております。理事会は、R Iの管理主体であつてR Iの諸事務ならびに資金の管理と運営とを任されております。

1975 / 76年の理事会は約 400件にのぼる案件を審議いたしました。

R Iの組織とそこに働く人々については次号で詳しく述べることにして、R Iの財政についてふれて見たいと思います。

国際ロータリーの財政と云う場合、ロータリー財団を除外して考えます。財団の収支はR Iの年間収支とほぼ同じ程の巨額であります。二つの間に大きな違いが一つあります。それは財団の収入が凡て自発的な寄付金であり、R Iの収入金の主たる部分は人頭分担金であることです。

1974 / 75年度について云えば収入総額約 800万ドル

R I本部内に創始者ポール・ハリスの部屋が移転されており、彼が使用していた家具等がそのまま備えられ、往時を偲ばせている。

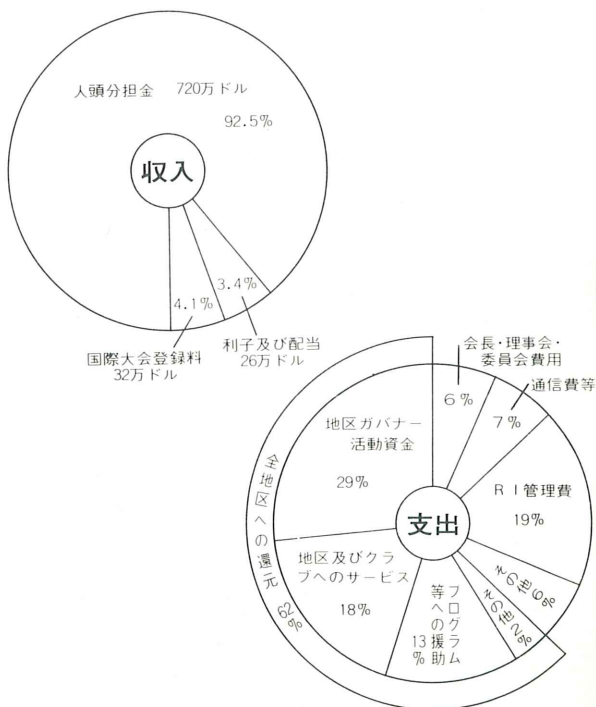
彼の写真や世界各国のロータリークラブから送られて来た興味ある記念品が飾られている。

▼ ポール・ハリス・ルーム



のうち 720万ドルは人頭分担金であります。

その収支を下の図表からご理解頂きたいと存じます。



藤 原 正 男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三 井 章 義 (諏訪ロータリークラブ)